

シムラニンジン

学名 *Pterygopleurum neurophyllum* (Maxim.) Kitagawa

目名

目名学名

科名 セリ科

科名学名 Umbelliferae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: II(VU)

NO IMAGE

[選定理由]

分布域が狭く、県内の生育地は点在し、個体数は少ない。生育地が火山性高原のため、各種の開発、植林、野焼きの停止による植生遷移の進行などもあって、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	本州(関東南部), 九州(熊本・大分・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島
生育環境	丘陵地や低山地のやや湿った草原。
現 状	生育地の草原が改変され、植林などで植生が変化し、生育地が著しく減少している。
備 考	基準標本産地[久住町久住山]